

福祉等関係専門職の生涯キャリア形成を目指す

TFU

実学臨床研究

セミナー

第1回セミナー

実践現場で「学び続けること」の意義

～ 実践の質を高め、問題解決力を身につけるためにできること～

- ◆ 日時 2021年9月23日(木) 祝日 13時～16時30分
- ◆ 場所 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス 5階 / オンライン (ハイブリッド形式:Zoom 情報後日送付)
仙台市宮城野区榴岡 2-5-26 (JR 仙台駅徒歩3分/地下鉄東西線宮城野通駅徒歩3分)
- ◆ プログラム・発題者
 - ◎ 基調講演: 実践現場で「学び続けること」の意義を考える
～対人専門職として実践の質を高め、問題解決力を身につけるために必要なこと～
大島 巖 氏 (東北福祉大大学院担当副学長・教授)
 - ◎ 専門職大学院での「学びの経験」から
小林 紀代 氏 (多賀城市保健福祉部子育て支援課/宮城県社会福祉士会障害支援委員長)
 - ◎ 通学の研究大学院での「学びの経験」から
水澤 里志 氏 (社会福祉法人東北福祉会せんだんの里施設長)
- ◆ 参加方法 無料 Web 申し込み <https://tfu-jitsugaku-seminar01.peatix.com/>



※コロナ感染症の拡大状況によりすべてオンラインに切替える場合があります (前日迄にご案内)

◆ 趣旨

こんにち家族や地域社会が変化し多様化する中で、人々の幸せやより豊かな生活を願い、複雑化する支援ニーズに向き合う対人援助の専門職の皆さんは、絶えず新しい知識を身に付け、成長し、新しく生じる問題に対応する力量を身に付けることが求められています。

「行学一如」を建学の精神とする東北福祉大学(TFU)は、この度、福祉系大学等を卒業したり、専門資格教育等を修了して実践現場で活躍する皆さんに対して、実践の質を継続して高め、問題解決力を身につけるための学びの機会を提供する取組み、月例「実学臨床研究セミナー」を開催することにいたしました。

オープニングに当たる第1回研究セミナーでは、実践現場で「学び続けること」の意義を、東北福祉大学を卒業されたお二人の実践家の「学びの経験」も伺いながら考えたいと思います。またこの研究セミナーの趣旨や、これからのこのセミナーの構想についても、皆さんと共に語り合いたいと考えています。

福祉現場など実践の場のイマを見つめ、これから求められる対人専門職人材の育成や成長、キャリア形成を考える機会になれば幸いです。

【企画・お問い合わせ】



東北福祉大学 TFU 実学臨床研究セミナー実行委員会

TEL 022-717-3359 Fax 022-301-1293 E-mail kenkyu-seminar@tfu-mail.tfu.ac.jp

※TEL及びFAXは同事務局を担う実学臨床教育推進室につながります (平日8:30～17:30のみ 土日・祝日不在)